



2021年1月29日

各 位

上場会社名 株式会社 カワタ
 代表者 代表取締役社長 白石 亙
 (コード番号 6292)
 問合せ先責任者 財務経理部長 原田 恭子
 (TEL 06-6531-8211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	△140	△140	△340	△48.74
今回修正予想(B)	16,000	300	290	10	1.43
増減額(B-A)	500	440	430	350	
増減率(%)	3.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	21,197	1,593	1,639	1,063	150.19

修正の理由

世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により急激に悪化した後、一部で段階的な経済活動再開に向けた動きが見られましたが、各国における感染の再拡大を受け、依然として厳しい状況が続いております。新型コロナウイルスの収束には時間を要するとともに、プラスチック成形関連の製造業の設備投資には慎重な動きが見られ、投資意欲の回復は緩やかなものになると予想しております。

上記の通り引き続き不透明な経営環境ではありますが、当社グループの通期の連結業績予想につきましては、前回予想より、短納期の標準機や改造・修理事件の増加等により売上高が増加したことに加え、個別案件ごとの部品や工事等の原価管理の徹底、諸経費の更なる低減が進んだこと等により、売上高は前回予想を500百万円上回る16,000百万円、営業利益は300百万円(前回予想は140百万円の営業損失)、経常利益は290百万円(前回予想は140百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は10百万円(前回予想は340百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となる見込みとなりました。

以上